

みどり市 若者座談会

in ふるさと回帰支援センター

みどり市の魅力を語り合いましょう！



参加者プレゼントもあります



Special Guest 金子雅和 監督

詳細

日程：令和7年3月8日(土)

会場：ふるさと回帰支援センター

(東京都千代田区有楽町2丁目10-1 東京交通会館8F)

時間：16時30分～18時(予定)

対象：おおむね20～30代のみどり市に縁のある方

定員：男女各10名(先着)



申込(事前予約制)



「光る川」
3.22ロードショー
金子監督作品

問い
合わせ先

みどり市地域創生課

☎ 0277-46-9067

MAIL chiiki-s@city.midori.gunma.jp

内容・スケジュール

金子雅和監督とみどり市に縁のある若者の皆さんで市の魅力と PR 方法について、語り合ってもらいます。

- ①16:30～17:00 スペシャルゲストである「みどり市制 20 周年記念映画（相澤忠洋氏を題材）」の監督を務める金子雅和監督による講話
- ②17:00～17:15 金子雅和監督と参加者との意見交換
- ③17:15～17:45 参加者同士によるグループトーク
☆みどり市の魅力と PR の方法について自由にと意見を出し合います☆
- ④17:45～18:00 グループトークの内容発表と意見交換

Special Guest



金子 雅和 映画監督

1978 年生まれ、東京都出身。青山学院大学国際政治経済学部卒。大学卒業後に映画美学校で瀬々敬久監督（『ラーゲリより愛を込めて』他）の指導を受けたのち、企業 VP や映画・テレビ CM 等の現場に携わりながら 6 本の短編映画を監督。2016 年、初長編監督作『アルビノの木』が第 6 回北京国際映画祭の新人監督部門で正式上映、テアトル新宿ほか全国で公開。海外映画祭で 20 受賞を遂げる。2021 年、長編二作目となる『リング・ワンダリング』を完成。

第 37 回ワルシャワ国際映画祭で世界初上映、エキュメニカル賞スペシャル・メンションを授与され、第 52 回インド国際映画祭では『あにいうと』の今井正監督、『鉄道員（ぽっぽや）』の降旗康男監督に次いで日本人史上 3 人目となる金孔雀賞（グランプリ）を受賞。

台湾、シンガポール、日本で劇場公開された。文化庁主宰 2021 年度・日本映画海外展開強化事業の映画作家 3 名に選ばれ、ユニジャパンの推薦で第 72 回ベルリン国際映画祭及びヨーロッパフィルムマーケットに派遣される新進監督 4 名にも選出。

注意事項

- ・金子雅和監督は、Zoom での出演を予定してます。
- ・運営状況により、終了時間が前後する場合があります。
- ・事前予約制ですので、QR コードよりお申込みください。

問い合わせ先

みどり市地域創生課 定住交流推進係

TEL 0277-46-9067

FAX 0277-76-2449

MAIL chiiki-s@city.midori.gunma.jp

